



<p>【増便】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日を利用したい人もいるのでは。土日も運行すれば、観光客も増えるのでは。</li> <li>・ラスタ直通便を復活させてほしい。</li> <li>・便をもう少し増やしてほしいし、団地内を回るコースも作ってほしい。</li> <li>・工業団地企業の勤務形態によっては、バスが使いづらい時間帯があるため改善してほしい。</li> </ul>	<p>観光利用を含む土日祝の運行や、ニーズの高い施設へのアクセス向上については、モデル的な検証を行い、費用対効果を鑑みながら導入に向けた検証いたします。</p>	<p>企画課</p>
<p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域におけるライドシェアを導入することで、移動手段が増え交通弱者の利便性の向上が期待できるのでは。</li> <li>・タクシー利用への補助制度もあって良いのでは。</li> <li>・可見市では自主支え合いをやっているのでは、そういった事例の研究も参考に何か考えられないか。</li> </ul>	<p>ライドシェアや地域で支え合う新たな移動手段・移動支援については、新しい交通政策として注目され得るものと認識しております。国・県・市町村の動向を注視しながら御嵩町での導入の可能性について研究します。</p>	<p>企画課</p>
<p>○空き家問題・移住定住について</p>		
<p>【空き家の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御嵩町は土地や住宅情報があまりでない。</li> <li>・空き家の実態把握をしっかりしてほしい。その上で空き家バンクなど対策を考えてほしい。</li> </ul>	<p>空き家の実態把握については、町民の皆さんからの情報提供のほか、職員による現地調査、防犯パトロールなどにより把握に努めております。しかしながら、町内全域に存在し常時更新されていくすべての空き家情報を把握することは困難ですので、引き続き町民の皆さんからの情報提供のご協力をお願いします。</p>	<p>企画課</p>
<p>【空き家の管理維持】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家を処分するための補助金など、空き家の管理ができるような対策があるとよい。</li> <li>・費用補助などの取り壊しの働きかけや、空き家バンク登録の働きかけをしていくべきだと思う。</li> <li>・町で専門チームを立ち上げ、行政の強制撤去を積極的に行ってほしい。</li> <li>・空き家について、民法が改正され取り扱ひも変わってきているはず。民事不介入ではなく、もう少し寄り添って話を聞いてほしい。</li> <li>・古い団地も世代交代が進み、空き家が出てきた。勝手に入るわけにもいかず、対応できない。</li> <li>・空き家がゴミ屋敷になって困っているが、役場は民事不介入であり、解決が進まない。放置されている。</li> <li>・山田に心霊スポットとして有名な空き家がある。撤去できるのであればしてほしい。</li> <li>・御嵩公民北側の空き家からの草木の張り出しがひどい。何とかしてほしい。</li> </ul>	<p>空き家につきましては、法律により、所有者などの責務として適切に管理するよう定められており、まずは、所有者などによる適切な管理が原則と認識しています。補助制度につきましては、需要を見定めながら検討していくとともに、引き続き所有者に対する適正管理及び空き家バンクへの登録に係る働きかけを行ってまいります。そのうえで、やむを得ない事情があり、災害時の対応に支障がある等の危険な特定空き家については、行政代執行による対応も視野に進めていきます。</p>	<p>企画課</p>
<p>【空き家の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家を町が整備して、お試しで住めるような施設にすれば、空き家と移住、両方の対策になるのでは。</li> <li>・空き家バンクの登録が少ないのでは。試行的に住む場所として空き家を活用してほしい。</li> <li>・空き家バンクについて、登録後の仲介について、不動産業者にまかせっきりにするのではなく、町ももっと積極的に関与していくべきではないか。</li> </ul>	<p>お試し移住のための空き家整備・活用については、移住者にとって魅力的な物件があれば検討可能な手法であると考えます。空き家バンク制度は運用開始から累計で約100件程度が登録され約50件が成約しております。売却の意思のある空き家の所有者と購入を検討する移住者の双方にとって合致した政策を進めていけるよう、引き続き町が積極的に関与して制度を整えてまいります。</p>	<p>企画課</p>
<p>【移住のPR】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上之郷は希望すれば保育園に入れることを売りにしてはどうか。田舎に住みたいと考えている子育て世帯はあると思う。</li> <li>・移住者は、クリエイターをターゲットにするとよいのでは。まちの魅力、ふるさと納税に繋がる。</li> <li>・都会の人からすると駅周辺に銀行や郵便局など施設が固まっていることは魅力的らしい。意外な魅力は他にもあるのかもしれない。</li> <li>・町は歴史と自然しかない。でもそれだけあれば十分なのでもっと大事にして強みにしなければ。</li> </ul>	<p>ご意見いただいたとおり、御嵩町は移住を勧められるポテンシャルがある町です。そのうえで、自然豊かな環境だけでなく、他の自治体と比較した場合の独自の魅力の創設及び魅力の発信が必要であると考えます。現在、「好きです！みたけ検定」や今後の御嵩町ファンクラブによるPR制度の構築を計画しておりますので、町民の皆様からの情報発信についてもご協力をお願いいたします。</p>	<p>企画課</p>
<p>【移住展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の移住者に支援をしてほしい。</li> <li>・町営住宅を集約して、空いた場所に若い世代も住みたいと思えるような町営アパートがあるとよいのでは。若い世代にお試しで上之郷に住んでもらって、そのまま家を建ててもらえるきっかけになるように。</li> <li>・自治会加入など条件があり、それが移住者のネックになるのではないか。</li> <li>・移住者に対する助成が必要。人口を増やしたいのであればもっと移住者を大切にしなければ。</li> <li>・ノウハウや経験のある都会からの移住者を適材適所に登用し、内向きでない町づくりができるとよいのでは。</li> <li>・上之郷を職人村のようにして外から人を呼べるようにしたらどうか。</li> </ul>	<p>全国的なトレンドとして移住に関心を持つ若い世代が増えています。移住による人口増を図る自治体も増えております。地域間競争とも言うなかに、人口の多い東京圏や県外からの移住支援には一層注力してまいります。また、移住へのハードルを低減する取組や、他自治体と比較して特徴的で御嵩町らしさのある独自性のある施策も検討し、住みやすいまちであることをアピールしてまいります。</p>	<p>企画課</p>



○リニア事業について		
<p>【盛土について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発生土置き場は、近年の激甚化する災害に対応できる基準ではない。そのような基準で設計された置場は認められない。</li> <li>谷筋は施工が難しく、やめたほうがよいと感じる。</li> </ul>	<p>美佐野工区からの発生土を高く盛土することや要対策土を遮水シートによって恒久処分することが計画されており、町民の皆さまがご心配されている声は多く聞きました。</p> <p>令和4年度に開催したリニア発生土置き場に関するフォーラムにおいて、計画の詳細や各法令への適合等、技術面での確認が進んだ点はあるものの、不安や心配、理解、反対など、様々な意見が聞かれる状況です。この状況では、JR東海との交渉に臨むことは難しいと判断し、リニア発生土置き場計画審議会を立ち上げました。この審議会ではJR東海と町及び町民の皆さまが、リニア発生土の解決に向けてともに協議できるよう、JR東海との協議に臨む町の方針について、広く討議いただき、答申として取りまとめていただくことをお願いしました。</p> <p>今後いただく審議会の答申は尊重し、町としての協議方針を決定してまいります。</p> <p>なお、審議会は傍聴が可能となっているほか、議事録や資料を町ホームページに公開していますので、ご覧ください。</p>	企画課
<p>【要対策土について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要対策土は、有害物質がずっと残ること。将来的には流出する可能性があることから、反対の立場で進めてほしい。</li> <li>要対策土は無害化できるはず。最低でもそうしてもらわないといけない。</li> <li>発生土は仮置きであっても置いてほしくない。審議会ではそういったことも含めてよく審議してほしい。</li> <li>リニア残土については、しっかり水質分析をすれば大した影響は無いと思う。</li> <li>要対策土と聞くと、町民は原発などの汚染土どうしても紐づけてしまう。</li> </ul>		企画課
<p>【環境保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重要湿地の対応について、判断が全国的に注視されている。止める判断に期待したい。</li> <li>重要湿地になっている箇所は町が買い取って管理してほしい。</li> <li>町が重要湿地はこのまま残すからJRに置き場をやめてくれと方針として言えないのか。</li> <li>リニアはストップしてもらえたのか。ハナノキは大事にしたい。</li> <li>湿地を守っても子育て世代は住みたいと思わない。何が大事なのかよく考えてほしい。</li> <li>ハナノキを保全すべきとの声を聞いたが、それなら過去のゴルフ場計画があったところに言うべきだったのでは。</li> <li>ハナノキツアーの企画など、売り物にするための方策をJRに求めてはどうか。</li> <li>重要湿地見学と鬼岩をセットにしてPRし、町の活性化に繋げてほしい。</li> </ul>	<p>生物多様性の面から重要な種（希少種）が群生するという事で美佐野にあるハナノキなどの植生地が重要湿地に選定されており、JR東海の発生土置き場計画に当たるとの認識です。そのため事業者であるJR東海と町が適切な環境配慮をすることが必要と考えていますので、湿地の保全範囲だけでなく、保全に向けた方針についても審議会での討議を踏まえ、決定してまいります。</p>	企画課
<p>【持ち出し・運搬について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>残土の貰い手があるのであれば、そこに持って行って欲しい。活用候補地は他にもたくさんあるのだからそこを交渉すればよい。</li> <li>残土を喜んで受け入れてもらえる場所はないのでは。小和沢の活用や八百津町に相談はできないか。</li> <li>要対策土を持ち出すと国道21号線が渋滞すると聞いた。どうしたら町のためになるかという観点で考えてほしい。</li> </ul>	<p>JR東海と町及び町民の皆さまが解決に向かってともに協議を進めていくためには、持ち出しによる運搬車両の生活環境への影響や物理的な支障、早期完成への影響など多方面から意見を集約し、それぞれの理解や合意を得た検討、評価が必要と考えています。</p> <p>審議会の答申は尊重し、町としての協議方針を決定してまいります。</p>	企画課
<p>【事業全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町民にしっかり情報が伝わっていなかった。住民が安心できる情報の出し方をしてほしい。結果ありきの協議となったように見える。</li> <li>いろいろな意見を聞かずに、「近くにできたらどう思うか」と考えて意見を言うことが大事だと思う。</li> <li>職員が地元寄り過ぎず、JR東海寄りだった。</li> <li>水枯れ補償はどうするのか等、対策を考えてもらいたい。飲み水なのだから重金属だけでなく微生物などの検査もやってほしい。</li> <li>リニア残土の何が問題なのか分からない。上之郷でも知らない人が多い。</li> <li>不安があるのは分かったが、JRも対策するのでは。落とすところが必要なのでは。</li> <li>リニアは国家プロジェクト。反対していても進んでしまう。リニア残土を町外へ持って行けば、その受け入れ先も同じように困るはず。ダメだと言いつけるのではなく、しっかりと管理データを示してもらいたいことを考えていかなければ。</li> <li>リニア残土は産業廃棄物処理施設とは違うのでは。</li> <li>議員もそうだが、反対だと言うのは簡単。そうではなく、もっと前向きな議論、解決策を考えていかなければならない。</li> <li>事業を進めるには、町のビジョンがなくてはいけない。そこに向けて進めていけばそんなに大きく反対する人も出ないのではないかと。</li> </ul>	<p>リニア事業は国家的プロジェクトであり、法の指定でJR東海が建設・管理主体として進めています。本町はリニア事業の沿線町として、リニア開通の早期推進を求めている立場は変わりませんが、町民の皆さまの疑問や不安、懸念など審議会での答申を尊重しながらJR東海と解決に向けた協議を進めていく方針です。</p> <p>その際には町民の皆さまにも判断や協議の結果など、しっかりお伝えしてまいります。</p>	企画課

○広聴・広報について		
<p>【広聴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車座懇談会を今後も続けてほしい。また、他の地区でどんな意見があったかや、意見に対する町の考えも知りたい。</li> <li>・車座懇談会はよい取組だと思うが、今日の出席者を見ると、世代や性別に偏りがある。若い世代や女性の意見も集めるとよいと思う。</li> <li>・車座懇談会で出た意見をホームページや広報誌などで公表してほしい。</li> <li>・車座懇談会は何らかの形で続けてほしい。</li> <li>・車座懇談会の意見には返答がほしい。反応がないと意見を言った意味がない。</li> <li>・車座懇談会の出席者が少ない。関心の低さが問題。発想はよいと思うが、事前周知や部屋のサイズなど、改善の余地がある。</li> <li>・自治会ごとに問題が違いため車座懇談会は別々でやるべきだった。</li> <li>・車座懇談会は生の声が聞ける良い機会だと思う。</li> <li>・町民の中にはいろいろな考えをもっている人もいるのでもう少し町民に意見を聞いてみて欲しい。</li> <li>・自治会要望として出せとか、県道のことは町ではできないとか、やれない理由ばかり述べられては困る。</li> </ul>		企画課 住民環境課
<p>【オンライン広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町長や議会もユーチューブで動画配信してほしい。</li> <li>・HPのチャットボット（ミーモくん）がうまく回答してくれない。</li> <li>・役場のホームページが分かりにくい。</li> <li>・担い手の募集については、新聞等ではなくSNSなどでピンポイントに興味がある人に向けてPRするべき。町内だけで探すのは難しいので、町外の方にも協力してもらえるように。</li> </ul>	<p>車座懇談会は何らかの形で継続していくことを考えています。</p> <p>また、ご要望をいただいた車座懇談会での意見や町の考えについては、町ホームページと広報紙「ほっとみたけ」にてお伝えします。</p> <p>広報紙「ほっとみたけ」については内容を充実させるとともに、わかりやすく読みやすい広報紙となるよう努めてまいります。また、町ホームページやSNS等を活用して、御高町の様々な話題を積極的に発信していきます。</p> <p>SNSでの発信は、タイムリーに情報を発信できる効果的な方法である一方で、発信する情報の管理・把握など行政から発信する情報としての責任もあり、定めたガイドライン等に基づいた運営をしていく必要があると考えております。</p> <p>ご提案いただいている方法や、他市町村で行われている取組み等を参考に新たな情報発信方法も模索、検討しながら、町民の皆さまをはじめ、町外の方からも御高町に興味をもってもらえるような魅力ある情報発信を目指します。</p>	企画課 総務防災課
<p>【オフライン広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FMららでの情報発信が少ない。町長や議員の部屋等定期的でなくスポットで出るなど、企画次第で予算もかからずできる。</li> <li>・御高町のInstagramのアカウントを作ってはどうか。課ごとにではなく、集約したほうが良い。</li> <li>・町長月記はよく続けたと思う。今後、違う形でもよいので、何か町長の考えを情報発信してほしい。</li> <li>・広報無線について、定型文で同じトーンだと、誰も聞かない。喋りと内容に工夫が必要。ラジオ感覚の放送をしてもいいと思う。</li> <li>・防災無線のアプリをもっと周知したほうが良い。また、誤字脱字がひどい。</li> <li>・広報誌や回覧物が毎回同じようなものばかり。あれでは見ようとは思わない。防災防犯のチェックシートを各戸配布するのも良い。</li> <li>・携帯も持たず、インターネットも見れる環境にない。そうすると、情報に置き去りにされてしまう。</li> </ul>		企画課 総務防災課
<p>【広報内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ数年、御高について出るニュースは悪いニュースばかり。良いニュースを発信してほしい。</li> <li>・広報無線のお悔やみは減らしてほしい。気分が落ちる。</li> <li>・ホームページをもっと町民が見やすいようにしてほしい。見ていて面白いサイトにしてほしい。</li> </ul>		企画課 総務防災課
○役場環境・職員について		
<p>【役場環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンターや書類棚の上が、パンフレットや荷物であふれている。本当にすべて物なのか。良く見直した方がよい。</li> <li>・職員が打合せ用のテーブルや書類が広がっている自席デスクで食事をしている。民間企業ではあり得ない。</li> <li>・庁舎に入ったとき窓口係（総合案内）を作るといい。</li> <li>・役場内に、部署を案内する人、声がけする人を配置してほしい。役場内で住民の要望や話を気軽に言える場所を作してほしい。</li> </ul>	<p>ご意見のあったとおり、カウンター等に使用頻度が少ないものがあり、今一度全庁的に確認し整理しました。</p> <p>要望等はどの課でも対応しておりますが、役場1階入口近くの住民環境課ふれあい住民係が受付窓口となっておりますので、迷われたらお気軽にご相談ください。</p> <p>役場庁舎内の案内につきましては、他の市町村の取り組みで効果を上げているものを参考にすると、御高町の庁舎に適した方法を検討してまいります。</p> <p>役場庁舎へお越しの方が、不快に思われることが無いよう、町民ファーストの姿勢で丁寧な対応に努めてまいります。</p>	企画課
<p>【人事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町職員の能力を十分に発揮できているのか。面談などを通して一人ひとりをしっかり活かして大切にしたい。</li> <li>・予算の都合で急に雇用解除を告げられた。その後、予算が確保されたとのことで継続雇用となった。役場の人事はどうなっているのか。</li> <li>・外国人居住者が増えている中、役場の職員が減って人材確保に苦労しているのであれば、外国人の職員採用も検討してほしい。</li> <li>・役場職員の健康管理を徹底してほしい。コロナ対応で保健センターが大変だったのでは。多方面からケアしてほしい。</li> <li>・熱意のある職員が減っている。若い職員は、組織の評価が減点方式になっていると感じているのでは。</li> <li>・職員は町内に基本住むべきだと思う。</li> </ul>	<p>職員の能力や適性を的確に把握するため、上司は部下との面談を年3回程度行うなど、普段から意思疎通を密にし、部下の状況の把握に努めています。また、人事担当部門としても、職員が自己啓発や職務を遂行するなかで培った専門能力や適性などを把握し、職員の人材育成に配慮した人員配置に努めています。</p> <p>限りある人材を有効に使えるよう、職員一人ひとりのレベルアップを図り、住民サービスの向上を目指します。</p> <p>外国人の採用につきましては、採用試験の国籍条項を撤廃する他市町の事例が本町に適切なものか注視してまいります。</p> <p>職員の健康管理につきましては、健康診断だけでなく、ストレスチェックによるメンタル診断も実施しています。また、初めて人事異動となった職員や係長昇任1年目の職員、時間外勤務が40時間を超えた職員、心配事のある職員などを対象とした人事担当による職員面談も積極的におこなっております。</p> <p>今後も職員が心身ともに健康で、安心して働ける職場づくりに努めていきます。</p>	企画課



<p>【組織・体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の退職が多いのはなぜか検証してほしい。</li> <li>・ 職員が減る中、新たなことを進めていくには民間の力も借りながらプロジェクトチームを作って進めると良いのでは。</li> <li>・ 部長制度が機能していない。部長を廃止して、課を合併して横の繋がりを強化し、シンプルな構成にしてはどうか。</li> <li>・ 役場職員の休職の話聞く。何でも相談できるような窓口があると良いのでは。風通しの良い職場にして欲しい。</li> <li>・ 若い世代を育てるためにも組織として職員のカウンセリングを実施する等ケアしてほしい。</li> <li>・ 子どもが、「将来は役場で働きたい」と思うような組織であってほしいし、そんな熱意のある町内の子を職員に採用してほしい。</li> <li>・ 庁舎を作るからお金がないとのことから、職員のモチベーションがかなり下がっているように思えた。</li> <li>・ 前町長はワンマンで職員が顔色ばかり見ていた。明るい役場になることを期待している。</li> <li>・ 出張所はすべて臨時職員が対応している。内容がわからず、役場に電話確認が必要となる場合が多い。定年した職員に来てもらいたい。</li> <li>・ 新庁舎が出来たら、出張所を1か所に集約すると聞いた。何かあった時に頼りにしているので心配している。</li> <li>・ 月曜日は出張所の職員が1人だけの勤務になる。1人体制は危険であるので見直しをしてほしい。カメラで本庁とつないで見守りできる体制にしたらどうか。</li> <li>・ 公民館ではなく地区センターにしてはどうか。利用の範囲が広がる（営利企業の利用もOKになる。）し、飲食もOKになる。</li> <li>・ 公民館の編成の見直しをしたらどうか。</li> </ul>	<p>近年、若い職員の離職が増えております。離職の理由は様々ですが、専門的な職を希望しての離職者が多いことがあります。職員の離職は町にとっても大きな痛手であり、今後は町政重要課題に早くからプロジェクトとして関与させるなど、専門的な能力育成にも配慮した人事組織を検討してまいります。</p> <p>職員採用につきましては、途中採用も含め、積極的に実施しておりますが、人手不足の民間競合の中、採用予定人数の確保が困難な状況にあります。今後は民間などの外部人材の活用も検討し、時代や行政環境の変化にも対応できる組織づくりを目指します。</p> <p>今後も限られた職員で十分な住民サービスがおこなえるよう、適材適所な人員配置、機構改革による適正な組織づくりをおこなってまいります。</p> <p>職員の心身の故障による休職が発生していることを受け、これまでは、メンタル面で心配な職員に対しては人事担当による面談の実施や精神保健福祉士への相談を促すなどの対応をおこなっております。また、全職員を対象としたメンタルヘルスやメンタルタフネス研修への派遣、実施もおこなっております。</p> <p>ITの活用など職員の省力化による事務削減を進め、負担軽減を図るとともに、今後も職員のメンタルバランスを職員相互でチェックし、日常的・潜在的に抱えるストレスの危険サインを見逃さず、早期発見に努め、休職とならないよう努めます。</p>	<p>企画課 生涯学習課</p>
<p>【職員の接遇】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の挨拶や笑顔がない。雰囲気が悪いので役場に行きたくないと思う。職員の中身も明るくしてほしい。</li> <li>・ 御嵩町役場へ伺ったときに、「どういった要件ですか」など声掛けして頂けるといい。窓口に来た人が、まず席を立てて挨拶して要件を聞いてほしい。</li> <li>・ 気軽に話せる雰囲気の役場ではなかった。まだ変わっていないので、変わってほしい。</li> </ul> <p>・ 役場の交換手の方がそっけない対応をするときがある。</p>	<p>車座懇談会において、住民のみならず職員の接遇に関して、改善を求める声をいただいたことを受け、皆さんからいただいた声を町長が職員に直接伝える場を設け、改善を求めました。今後は町民ファーストの姿勢で、全職員が「誇りの持てるまち」に向けて取り組んでまいります。</p> <p>また、接遇をはじめとしたスキルアップにつながる研修の受講、接遇マニュアルの見直しやセルフチェックの徹底などをおこない、職員の接遇能力の向上を図ります。</p> <p>接遇のあり方を見直し、信頼される職員を育成し、住民の皆さまが気兼ねなく、気持ちよく来庁できる役場づくりに努めてまいります。</p>	<p>企画課 総務防災課</p>
<p>【職員のスキル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町職員にもう少し専門的知識があるとよいのでは。専門職の採用を考えてほしい。</li> <li>・ 役場からの文書は内容が分かりにくく、一方的な文書だ。確認の電話などでもう少し配慮してほしい。相手の立場になって考えるスキルを身につけてほしい。</li> <li>・ 町職員の質が低い。民間企業の厳しさを公務員はもっと知るべき。町長自ら企業ガバナンスをしていかなければならない。</li> <li>・ 全国で話題となるような仕事をして欲しい。広報デザインや新庁舎の先進的機能などで盛り上げてはどうか。</li> <li>・ 町が開催する講演会に空席が多いのにもかかわらず、職員が参加していないことが疑問。職員がスキルアップのチャンス逃しているし、講師にも失礼、税金も無駄。</li> <li>・ ボランティアや来場者として職員が地域活動やイベントにもっと参加してほしい。</li> <li>・ 願興寺活用の為にも清掃活動に町職員も参加してほしい。</li> </ul>	<p>職員のスキルアップにつきましては、より職務に精通した職員育成のため、職員研修計画に基づく基礎研修や専門研修への派遣（延べ80名）、国・県への職員派遣（2名）だけではなく、職員が自分の職務などのレベルアップのために自主的に受講する自主申出研修の受講（延べ27名）をおこなっております（人数は令和4年度数値）。</p> <p>今後は「住民の目線に立って物事を考える職員」「新たな課題に挑戦する職員」「住民から信頼される職員」の育成に取り組んでいきます。</p> <p>町が開催する講演会やイベントなどにつきましては、これまでも担当課を通じて、全職員に周知し、参加の呼びかけをしておりますが、車座懇談会において、職員の参加が少ないという声をいただきました。</p> <p>講演会やイベント、地域活動やボランティア活動などへの参加は地域の皆さまとの触れ合いやコミュニケーションの貴重な場であり、ニーズと施策のズレを確認することにもつながるなど、職員の育成に重要な機会との認識です。引き続き、積極的に参加するよう図ります。</p>	<p>企画課</p>

○消防・防災		
<p>【避難・災害情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停電時に、復旧の目途や、状況報告など、何か町から情報を流すことは出来ないのか。</li> <li>・ 災害時の避難場所は分かっても、そこまでどのルートでいけば良いのかなど分かっている。分かりやすい情報が欲しい。</li> <li>・ 災害時の連絡手段について、パソコンやスマホの見方が分からない人もいる。連絡手段にも工夫が必要。</li> <li>・ 台風など災害に伴う施設の中止の案内は、統一して行ってほしい。</li> </ul>	<p>停電が発生し、長期化するような場合には、電力会社へ状況の確認を行っておりますが、復旧の目途など、町民の方にお知らせできる具体的な情報は取得できません。停電に関する情報は、電力会社HPやアプリなどにより最新の情報を取得することができますので、ご理解をよろしくお願いいたします。</p> <p>災害の種類や規模などにより、必ずしもそのルートが安全であるとは限りません。ハザードマップでお示ししている洪水、土砂災害などの危険性を踏まえ、日頃から自宅から近い避難場所へのルートについてご検討いただきますようお願いいたします。</p> <p>災害時の連絡手段の多様化は大変重要だと認識しております。防災行政無線やテレビなどのメディアと連動した情報の発表も行っておりますが、引き続き有益な伝達手段がないか検討してまいります。</p> <p>施設を休館にする場合などの案内は、出来る限りまとめてご案内できるよう、関係各課と調整を行っております。状況によっては、段階的に閉館し、ご案内が統一できない場合もありますので、ご了承の程よろしくお願いいたします。</p>	総務防災課
<p>【避難所・避難場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 謡坂地区は、土砂災害などで道路がふさがった場合は、孤立する。孤立した全世帯が過ごすには公民館の規模が小さい。備蓄も足りない。</li> <li>・ 御嵩公民館が避難所になっているが、あそこは水没してしまうし、そこまで行くのが大変。もっと近くに避難所があると良い。</li> <li>・ 福祉避難所が少ない。あゆみ館がなり得るかもしれないが他にはない。</li> <li>・ 南山台東は令和2年に土砂災害警戒区域に追加された。B&amp;G海洋センターもコロナ対応避難所であり、御嵩小学校や向陽中学校までの避難を考えると適した経路がない。工業団地内に避難させてもらえる所を確保してほしい。</li> <li>・ 古屋敷地区は、災害時に可児川を渡って中公民館まで行くには困難。</li> </ul>	<p>公民館などの避難所に安全に避難することができない場合は、自宅の2階などに避難する垂直避難や、親戚、友人宅などに避難する水平避難もあります。その時の状況によって避難の方法をご検討いただくとともに、備蓄については、行政の備蓄による支援も行いますが、各ご家庭で最低でも3日分の備蓄を行っていただけるよう、引き続き周知を図ってまいります。</p> <p>ご指摘のとおり、御嵩公民館は浸水の恐れがあることから水害時に避難所として開放することはありません。上記のとおり、垂直避難や水平避難もありますので、状況に応じた避難を心掛けていただきますようお願いいたします。</p> <p>福祉避難所は高齢者や障がい者など避難行動要支援者が避難するための避難所であり、町内では、必要に応じて9施設開設します。現在の対象施設はすべて高齢者福祉施設ですが、障がい者の方も避難可能です。今後は、障がい者施設についても福祉避難所に指定するなど関係事業者との協議調整を進めてまいります。</p> <p>コロナの5類移行に伴い、そのときの状況によりB&amp;G海洋センターを通常の避難所として運用することもあります。工業団地内の企業に対しては、受け口があるかを含めて調整を図ってまいりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>ご指摘のとおり、水害時に可児川を渡って避難することは、かえって危険を伴う可能性がありますので、災害の種類や規模によって避難する場所や方法をご検討いただきますようお願いいたします。</p>	総務防災課
<p>【防災工事・改修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大雨の際には、松野湖の堤防の心配をしなければならない。松野湖の堤防は土で出来ている。決壊したら大災害になる。</li> <li>・ インフラが激甚化する災害に対応できるよう国や県へ働きかけてほしい。</li> <li>・ 兼山境の古城山は御嵩町ではないため、ハザードマップの対象になっていない。ただ、何か起きた際の被害は御嵩町側にも及ぶため、しっかり確認・対策をしてほしい。</li> </ul>	<p>松野湖は可児土地改良区が管理しております。現在の貯水量等はテレメーターにより情報が常に伝わっており、また、ゲートが電動化されているため、緊急時に遠隔操作で放流することも可能です。そのため、貯水量が危険レベルに達する前に水量調節が可能です。施設の点検も定期的に行われており、適切に管理されているものと認識しています。</p> <p>県域統合型GISぎふにより古城山付近の土砂災害警戒情報は確認しておりますが、可児市の管理物になるため、可児市と情報共有を行うとともに、対策について検討してまいります。</p>	総務防災課
<p>【災害への備え】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町としての災害対策マニュアルは作っているのか。作っているのであれば自治会にも共有できると良い。</li> <li>・ 太陽光発電設置の補助を受ける際に、災害時の電力供給へ協力することを条件にしているが、その情報は災害時に自治会長にしか公表できない。それで機能するのか。</li> <li>・ 防災センターが災害時用の施設だというのは分かるが、平常時も何か活用できるようにしてほしい。</li> <li>・ 公民館や役場にはfree wifiがあってもよいのでは。避難した際に必要だと思う。</li> <li>・ 自治会未加入者の情報を把握しようにも役場では個人情報のため教えてもらえない。災害時に助け合いができないことに不安がある。</li> </ul>	<p>町が作成した災害対策マニュアルには、『職員初動マニュアル』や『避難情報の判断・伝達マニュアル』などがあります。主に行政として活用するマニュアルになりますが、今後町民の皆さんにご協力をお願いする地区防災計画の作成に際しては、共有させていただきます。</p> <p>太陽光発電設置の補助金受給者の皆さまについては、町や自治会長等から協力要請の有無によらず、率先して協力を行っていただくこととしております。過去の補助金受給者に対しては大規模災害に備え、率先した共助のお願いと非常時における操作方法の再確認を定期的に啓発しています。</p> <p>防災コミュニティセンターは、平時には地域コミュニティの活動や筋トレでご利用いただけます。積極的なご活用のご検討をお願いします。</p> <p>公民館や役場などの主な避難所には、災害時に優先的に活用できる公衆電話の整備を図っております。公衆無線LANにつきましては、使用目的の必要性について検討の上対応させていただきます。</p> <p>行政としては、個人情報と災害時の共助のための情報の管理は大きな課題となっております。地域の皆さまにおかれましては、自治会未加入者に対してもお声がけをいただき、台帳の整備などご協力をお願いいたします。</p>	総務防災課

総務



<p>【防災訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・久しぶりの防災訓練で、地域の助け合いやサポートが弱くなっていると感じた。</li> <li>・防災訓練はパターン化を防ぐ意味でも、東北大震災の被災者の話を聞くのもいいのでは。</li> <li>・防災訓練は災害後を想定した訓練。そうではなくて、災害を出さないための計画的な予防事業に取り組んでほしい。</li> <li>・昔の消防団はもっと本格的なことを防災訓練でやっていた。参加の呼びかけにも工夫がないし、済ませばよいという雰囲気を感じる。</li> <li>・防災訓練の際、スタッフはお茶1本も出なかったで、それくらいは出してもらいたい。</li> <li>・防災訓練への自治会からの参加者が非常に少なかったと感じた。担当課からたくさんは来てもらわなくてもいいと連絡があったと聞いたが、それでは訓練にならないので改善してほしい。</li> <li>・防災訓練への若い人の参加が少ない。訓練ではなく、体験型やイベント形式など、若い人が参加しやすい形式にしては。イベントやキャラクターなどとのタイアップで行っても良いと思う。</li> <li>・子どもの防災意識向上は、防災力の底上げになると思うので、防災教育に力を入れてほしい。</li> </ul>	<p>防災訓練につきましては、新型コロナの影響によりここ数年は縮小開催をしておりましたが、今年度は4年ぶりに町民参加型の訓練としました。このプランクにより、町はもちろんのこと、自治会などを通じた自治会員への参加の呼びかけが不十分であった部分もあり、参加者数が少なかったように思います。</p> <p>防災の取組の1つである防災訓練は、自主的な取組でもあり、町民の皆さんにおかれましては、自分の命は自分で守るという、いわゆる自助・共助の重要性を再認識していただきたいと思っておりますので、今後も自主防災組織などを通じた積極的な働きかけを実施してまいります。</p> <p>今後の訓練には、予防的な観点や、イベント形式などを含めたものも行っていきます。また、積極的な参加を呼び掛けるとともに、参加の呼びかけについて工夫を行ってまいります。</p> <p>毎年、町内の小学生を対象とした防災教室や園児を対象とした幼年防火教室を実施しておりますので、引き続き防災教育についても取り組んでいきたいと思っております。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【防災リーダー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災リーダーを自治会の自主防災会に組み込んでどうか。防災リーダーが携わる機会を増やすとよい。</li> <li>・防災アカデミーの受講者が年々減っている。自治会の協力を仰ぐなど手だてを考えた方がいい。</li> <li>・防災訓練に出てきた防災リーダーが少なかった。人数が増えるのもいいことだが、質の向上に繋がるフォローアップ、横の繋がりを広げる取組が必要。防災リーダーにもインセンティブがあってもいいのでは。</li> </ul>	<p>防災アカデミーの受講者につきましては、自治会長、自主防災組織の代表者の皆さんに推薦をいただけるようご協力の依頼を行っております。また、校長会を通じた教師、生徒・児童に対する参加の呼びかけも行っております。しかしながら、ご指摘のとおり参加者が減少傾向にあるため、現有防災リーダーに活躍いただける方法について、防災士の先生や地区リーダーを含めて検討しているところでありますので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【消防】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防グラウンドをうまく活用できるとよい。</li> <li>・可茂消防御高分署の建設予定地について、なるべく早く用地を選定し、中央分署と同程度のものの建築をしてほしい。八百津、川辺、富加については御高と同時期にできたのに、御高だけ古いまま。</li> <li>・消火栓や消火栓ボックスの点検は定期的に行っているのか。ポロポロになっている箇所がある。</li> <li>・消防団員の負担について持続性（担い手不足）の観点から心配。</li> <li>・住宅が増えている地域（上恵土地内）の消火栓の位置を見直して、増やして欲しい。</li> <li>・AEDのコンビニ設置を検討してほしい。</li> </ul>	<p>消防グラウンドは、消防団の活動拠点ではあるものの、ご指摘のとおり使用しない期間の有効活用が課題となっております。しかし、消防グラウンドは行政財産であるため、基準に適合する場合は、使用を許可することができます。消防団の活動拠点である以上、積極的な周知は困難ですが、今後は、使用目的がその基準に適合する場合は、消防団と協議の上、使用許可を行ってまいります。</p> <p>御高分署の建設は可茂消防事務組合の事業であります。町としては早期建設が実現できるよう引き続き支援協力を行ってまいります。</p> <p>消火栓、消火栓ボックスの点検は、その場所を所管する消防団により点検を行っているほか、自主防災組織にもご協力をいただいているところです。お気づきの箇所がありましたらすぐに対応させていただきますのでご指摘いただけますようお願いいたします。</p> <p>ご指摘のとおり、消防団員の担い手不足は深刻な問題です。町としては消防団のアンケート結果も参考に団員の負担軽減に取り組んでまいりますが、町民の皆さんのご理解がなければ持続できませんので、引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>消火栓などの消防水利は、消防水利の基準に基づき設置を行っております。概ねその基準に沿った設置はできておりますのでご理解をよろしくお願ひいたします。</p> <p>町内でのAEDの設置状況等を考慮し、コンビニ各社への設置呼びかけを含め、前向きに検討します。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>○防犯・交通安全について</p>		
<p>【防犯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯を充実させてほしい。センサーライトの設置補助メニューを作って、地域に協力を求めてどうか。</li> <li>・自治会内の防犯灯がすぐ切れてしまう。計画的にLED化を進めてほしい。Co2削減にも繋がるのでは。</li> <li>・防犯のために、各世帯で門灯を点灯する取り組みを町が呼びかけてどうか。</li> <li>・防犯カメラが町内に少ない。もっとあってほしい。</li> </ul>	<p>道路照明灯に関しましては、道路管理者が設置するものですので、設置基準などに基づいて対応しております。また、防犯灯に関しましては、明るい光源を維持しながら比較的長期間使用できるLED式の防犯灯の設置に係る補助を実施しております。防犯灯の管理は自治会をお願いしているところでありますので、補助制度の活用を含めて新設などのご検討をお願いいたします。</p> <p>町では、普段から職員による青色回転灯パトロールや地域安全指導員による防犯パトロールを含めた地域の方の見守り活動を行っております。また、地域の安心・安全は地域で守るという自主的な活動が重要であると位置付けておりますので、防犯カメラの設置増については、個人情報保護の観点や町内における刑法犯罪認知件数の動向等を踏まえ、検討してまいります。</p>	<p>総務防災課</p>

<p>【交通安全（ハード整備）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東濃高校前の信号機が一つ撤去され、高校生が道路を渡るようになって危ない。</li> <li>国道21号とエコロードの交差点は信号機が必要ではないか。</li> <li>南山台から下りてきた交差点の横断歩道が、道路拡幅に伴って渡る距離が長くなった。歩道橋を設置してはどうか。</li> </ul>	<p>信号機の設置は警察署、歩道橋の設置は国土交通省が主体となります。いただいたご意見を関係機関へ伝えさせていただきます。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【交通安全（整理・規制）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大庭台や南山台など、団地内に路上駐車が多い。緊急車両の通行にも影響する可能性があるため、駐車禁止にしてほしい。</li> <li>東濃実業高校へ通学する歩道が狭くて、危険を感じる。自転車専用レーンがあると事故を防げると思う。</li> </ul>	<p>路上駐車に関しましては、主に団地内の自治会が多いと史料されますので、該当自治会を通じて啓発をしていきます。 通学する道路の幅員が狭いことが主な要因と史料されます。現地の状況から、対策は理的に難しいと思われるので、警察署などの意見も参考にしながら、啓発看板の設置など検討を行ってまいります。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【交通安全（運用）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>信号機の設置を見直してほしい。必要ないところは無くすべき。信号で止まるだけでもCO2排出量は増えてしまう。</li> <li>工業団地の通勤者で朝の渋滞がひどい。団地内の企業間で始業時間をずらすなど工夫すれば改善するのは。</li> <li>国道21号バイパスが混むと、迂回路として生活道路を使う人がいる。速度がはやく危険なためなるべく通らないようにしてほしい。工業団地の従業員が多いため、企業からも注意喚起をして欲しい。</li> <li>大庭交差点から西へ行ったところ（パロー裏側）の国道への飛び出しが危ない。注意喚起の看板を建てるなど対応できないか。</li> <li>西田のメイン道路をはやい速度で通過する車がある。路駐も多く歩行者が通れない。何か注意喚起ができないか。</li> <li>通学路について、早い速度で通る車がいる。交通安全指導員を立てるとか対策をして欲しい。</li> <li>夕焼け小焼けのチャイムを日の入りにあわせて鳴らすことはできないか。4月と10月は17時に鳴らすとか。</li> <li>子ども110番の家はしっかり機能しているのか。ずいぶん数も減ってきているため、役割も含めて見直してはどうか。</li> <li>自転車、歩行者のマナーが悪い。子どもの教育（ソフト面）、通学路の色塗り（ハード面）などを考えてほしい。</li> </ul>	<p>信号機の設置、管理は警察署の所管となります。年1回開催される信号機設置要望会議において、引き続き警察署と情報交換を行ってまいります。 工業団地立地企業に共有します。生活道路の通行については、引き続き各企業へ注意喚起を行います。また、交通安全協会各支部とも相談しながら、必要に応じて啓発看板の設置など引き続き注意喚起を行ってまいります。 パロー北側道路から国道への進入につきましては、県道多治見白川線からパロー北側道路へ繋がる道路を利用して国道へ進入する方が多いと史料されます。その入口付近に、交通安全協会中支部による『通り抜けご遠慮ください』という啓発看板を設置して間もないことから、今後の交通状況を勘案の上、検討してまいります。 西田メイン道路を通行する車両の速度に関しましては、交通安全協会中支部による啓発看板の設置により注意喚起を促しております。路上駐車につきましては、主に西田地区にお住まいの方、あるいはその関係者と思われるので、自治会を通じて啓発をしていきます。 通学路につきましては、至るところに交通安全協会による啓発看板の設置による注意喚起を行っているとともに、交通指導員が日替わりで立ち、見守り活動を行っております。啓発看板の増設など対策について引き続き検討してまいります。 夕焼け小焼けのチャイムは4月から9月は午後5時30分に、10月から3月は午後4時30分に鳴らしております。夕暮れ時間に合わせたの運用を行っておりますので、ご理解をお願いいたします。 ご指摘のとおり、子ども110番の家の数は減少傾向にありますので、教育委員会と連携し、制度の周知などの取り組みを行ってまいります。 交通ルールの周知や各学校への指導依頼、警察や交通安全協会などが集まる会議の場において、ハード面に対しても対策を検討してまいります。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>○財政について</p>		
<p>【使途・使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>役場の管理や動きやすさを優先するのではなく、住民の立場に立って、どうなったら喜ぶのかを念頭に事業を考えてほしい。</li> <li>町民のボランティア頼りでなく、役場が旗を振ってお金を出すべき。</li> <li>伏見は町政の中で外れた存在で、目を向けられていないと感じる。</li> <li>他の問題も大切だが、土木事業の予算確保もお願いしたい。</li> <li>公共工事を進めることは、町内の土木事業者を守っていくことにもつながる。</li> </ul>	<p>町政の運営にあたっては町民の声を重視し、地域全体にとって有益な事業を推進してまいります。 町民のボランティア活動は非常に重要であり、町も積極的に協力してまいります。同時に、町全体の利益につながるような活動に対しては積極的なサポートも検討してまいります。 伏見地区に限らず地域ごとの個別のニーズや特性に焦点をあて、町全体の発展を目指してまいります。 土木事業に関しては、国、県にも要望しながら必要な予算を確保し、地域インフラの整備に努めてまいります。公共工事に推進にあたっては地元企業への仕事の機会を最大限に増やし、地域経済の健全な成長に寄与してまいります。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【健全・効率的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口も財政も御嵩町が右肩上がりには増えることはない。いかに、今ある財源で住民サービスに還元するかを検討したほうが良い。</li> <li>個々の意見すべてに対応できるわけではない。どのように取舍選択していくのかが大切だと思う。</li> <li>さびれるばかりでは人は来ない。行政も経営の観点を持って、収益も意識しながらやっていくとよいのでは。</li> <li>色々なことを町の予算だけでやるのではなく、ボランティアやイベントと絡め、なるべくお金がかからないようにしてほしい。</li> <li>人口が減る中で、子どもたちに借金を背負わせることが無いよう、新庁舎も含めよく検討してお金を使ってほしい。</li> </ul>	<p>人口減少や少子高齢化が進む中、限られた財源を有効活用し、最大限の住民サービスを実現することが重要だと認識しております。個々の要望にすべて対応することは難しい面もありますが、優先順位をつけながら、町全体の利益につながる実効性のある施策の選択・集中を心がけてまいります。 町の魅力や活力の維持・向上には行政だけでなく、民間活力の導入、町民の皆さんの力、ボランティアの協力が欠かせません。町民の皆様が町づくりに参加できる仕組みを整えていくとともに、イベント等を通じた自主財源の確保や官民連携による事業展開など、様々な主体との連携を深め、住み続けたい町づくりに取り組んでいくことも大切であると考えています。 インフラをはじめとした公共施設等の適正維持更新については、将来を担う子どもたちへの負担軽減は大前提としつつ、世代間負担の公平性や将来見据えた整備水準を念頭に、慎重に判断していきたいと考えています。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【情報開示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町の財政事情についてもっと町民に詳しく説明してほしい。</li> <li>住民に税金がどのように使われているのか分かるような公開の仕組みを考えてほしい。</li> </ul>	<p>本町では、「財政事情」の作成及び公表に関する条例に基づき、毎年2月及び8月に条例に定められた項目について公表し、例年広報紙「ほっとみたく」10月号にてお知らせしています。公表する事項は、収入及び支出の概況、住民の負担の状況、公営事業の経理の概況、財産現在高、公債及び一時借入金現在高などとしており、わかやすくまとめた概要版と詳細版資料を掲載しています。このほか、健全化判断比率、財政状況資料集、地方消費税の使途、入湯税の使途、地方公会計制度に基づく財務書類の公表を行っております。今後とも、町民の皆様が町財政への関心と理解を深めていただけるよう、丁寧な情報発信と公開に努めてまいります。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種団体への補助金について、繰越金が出ているような団体にも補助金が支払われている。なぜそのような団体へ補助金を支払うのか。</li> <li>負担金、補助金の事務処理に非常に手間がかかる。もう少し簡単にしてほしい。</li> <li>事務内容の変更や補助金の返還など、補助金事務が非常に煩雑になっている。</li> <li>公民館の補助金が厳しくなってきた。また、補助金申請の手続きは、費用対効果から簡素化した方がいい。</li> </ul>	<p>各種団体への補助金につきましては、公正性、適正性、透明性、公益性の確保に努めており、補助金の交付にあたっては、事業内容を厳格に審査し、町民の福祉向上や地域課題の解決につながる公益性の高い事業を支援することを大前提としております。 団体の繰越金については、事業の継続性を判断する一要素ではありますが、繰越が生じている補助団体については、事業内容、事業継続の必要性等を個別に判断し、真に支援が必要な場合にのみ支出するなど、適正な運用を努めているところです。 今後も、補助金事務手続きの簡素化等を含め、補助制度改善に向けて皆様のご意見をいただきながら、公平性・公正性等の確保と実効性の高い補助制度の構築、運用に努めてまいります。</p>	<p>総務防災課</p>



○町有財産について		
<p>【町営住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白山町営住宅内の入居者のいない棟だけでも整理してグラウンドの用地に使ってはどうか。</li> <li>・高倉団地の街路灯が真っ暗。ゴミも捨てられ、空き家も放置。公民館もすでに機能していない。何か対応をしていただきたい。</li> <li>・宿の町営住宅を今後どうしていくのか、他の町営住宅も老朽化している。対応を検討して欲しい。</li> <li>・板良住宅の空き家が多い。空き家敷地内の草刈りは住民では出来ない。イノシシの被害で側溝も埋まってしまう。</li> <li>・町営住宅の空き家が増えている。若い人が住みたいと思えるよう建て直したり、介護施設などに作り替えてはどうか。</li> </ul>		総務防災課
<p>【維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の維持管理を適切に行ってほしい。庁舎や校舎、公民館の外壁が古びている。外壁の修繕は長寿命化にも繋がる。</li> <li>・名鉄八百津線の跡地について、草が生い茂りイノシシが入り込んでいる。通学路も隣接しており危ない。遊歩道など活用を考えてほしい。</li> <li>・防災コミュニティセンター横の土地を役場が取得したが、駐車場として整備してほしい。</li> <li>・公共施設に監視カメラがない。予算がかかるものではないと思うので、早急に対応して欲しい。</li> <li>・庁舎玄関のタイルがひび割れており、玄関口として見苦しい。</li> </ul>	<p>公共施設は、点検、診断を通して優先順位を付けつつ、維持管理、修繕、更新等を実施します。</p> <p>防災コミュニティセンター南側敷地につきましては、令和6年度中に駐車場用地としても使用できるよう、アスファルト舗装を実施するための予算要求を行ってまいります。</p> <p>一部の公共施設においては、既に監視カメラが設置されている施設もありますが、犯罪抑止に効果のある監視カメラの必要性を検討の上対応してまいります。</p> <p>名鉄八百津線の跡地については、年2回の除草作業を実施しています。活用については、地域の方々がどのように活用したいのか、担い手の確保も含め、アイデアをいただきたいと思っております。</p>	総務防災課
<p>【利活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの町は箱モノを作って終わり。施設をうまく活用できず、尻すぼみばかり。</li> <li>・町内の施設を使用してイベント等実施するのに使える団体と使えない団体がある。もっと使いやすくしてほしい。</li> </ul>	<p>町内施設の活用に関して、地域イベント等がスムーズに実施できるようオンラインによる申請手続きの導入や簡素化、見直しを進めてまいります。利用しやすい環境を整備することで、コミュニティ活動の一層の促進を目指してまいります。</p>	総務防災課
<p>【設備投資】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊ぶとなると可児市や多治見、土岐市になる。御嵩に集まる場所がない。もっと住民に開いた施設、集まって交流ができる施設が欲しい。</li> <li>・御嵩は公共施設が少なすぎる。もう少しそこに予算をつけて盛り上げて欲しい。</li> <li>・公衆トイレを整備してほしい。</li> <li>・町外から人が集まるような魅力的な施設があると良い。中途半端は良くない。すべての機能が集中したエリアに集まると良い。</li> <li>・御嵩町は、県下から集まるための場所・駐車場が無い。持ち回りで回ってきても会場の用意ができない。</li> <li>・リニア残土置き場や小和沢にチップロードを完備したスポーツ選手のリハビリ施設を作れないか。空き家を古民家宿泊施設に改修し選手の宿泊もできるようにするとよい。</li> </ul>	<p>公共施設の新設・拡充にあたっては、既存施設の更新・統廃合・集約化の観点からも十分な検討が必要となります。また、地域のニーズに照らし合わせ、住民に開かれた施設の整備、気軽に利用でき交流が生まれるような施設の整備を求める声もあります。</p> <p>これまでご意見にあるような集客施設として、新庁舎計画地内に発表会や展示会、さまざまな屋内イベントが開催できる町民ホールの整備を計画してきました。しかし、これら施設の整備にあたっては町民の皆さんのご理解が必要であり、引き続き新庁舎計画とともに検討していきます。</p> <p>町内遊休地の跡地利用に関しては、将来を見据え、地域経済の発展、活性化、人口増などに寄与する施策を軸に検討してまいります。</p>	総務防災課
○新庁舎建設について		
<p>【立地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御嵩町は地震より水害の危険が高い。地震に備えて急ぐより、水害を意識した慎重な場所選定をした方がよい。</li> <li>・小学校が統合できたすれば、新庁舎を上之郷小学校に移転してはどうか。地下充填の必要もない。</li> <li>・願興寺から愛宕町の間に広大な空き地があり、新庁舎用地に適地だと思う。</li> <li>・川や国道に挟まれており、子どもにとっては危険な環境。保育園や児童館には向いていないと思う。</li> <li>・現庁舎の位置に建て直せば一番良いのでは。地下充填も済んでいるし、耐震補強がダメでも立て直しなら大丈夫であろう。</li> <li>・庁舎と保健センターが離れてしまえば、利用しづらくなってしまう。</li> <li>・地震対策として屋内シェルターで対策できないか。</li> </ul>		総務防災課
<p>【財政】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民の関心は子育て、地域の高齢化や医療といった身近なところにある。大きな庁舎が欲しいと思っていないことが今日の懇談会で分かったのではないかな。</li> <li>・少子化、税収が減少していくことが明らかであり、インフラ整備は最低限でよいのでは。慎重に検討してほしい。</li> <li>・造成費が高すぎる。そのお金で町内を充実させることに使った方がよいのでは。</li> <li>・駅前にも窓口業務中心のサテライトオフィス、建設・総務部門は防災センターに分駐など、経費をかけない手法もよいのでは。</li> <li>・新庁舎建設について、財政問題なしと言うが、何か要望すると、新庁舎を控えていてお金が無いと言う。身の丈にあった庁舎を計画してほしい。人口を増やすような政策を優先するのであれば、新庁舎事業は後回しでも良いのでは。</li> </ul>	<p>災害対策本部となる庁舎には、水害のみならず、あらゆる災害（地震、火災、竜巻、感染症、テロ等）への対応が求められます。新庁舎事業は、町民の安全・安心に関わる重要な社会インフラ事業として位置付けておりますが、立地や費用、規模について多くのご心配の声があることも承知してまいります。これまで、新庁舎の建設予定地は、第1次緊急輸送道路に指定されている国道21号バイパスに隣接し、災害時におけるアクセス性を確保するほか、敷地全体を道路面まで盛土することで、浸水対策に備える計画としてまいります。</p> <p>また、事業の実現に向けて、計画的に基金（貯金）を積み立てるとともに、国からより多くのお金が戻ってくる制度（地方債）を選択し、極力町の負担を減らすこと、木材の使用はメンテナンスや耐久性を考慮し、庁舎に適した素材や使用範囲とすることなどを検討してきました。身の丈にあった計画となるよう適宜見直しを図るとともに、健全な財政運営、将来の財政負担軽減を念頭に事業を推進していくことが必要と考えています。</p>	総務防災課
<p>【機能・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現計画の庁舎の木材が余るのであれば何かに活用できないか（お店や家を建てる方に町が提供する）。</li> <li>・新庁舎の木材を預けているのにも多額の費用が発生しているため、検証の対象にしてほしい。町産材にこだわらず、早く売却するべき。</li> <li>・新庁舎の植樹計画が疑問。植樹だけで管理も大変であり、いくら費用をかけるつもりなのか。</li> <li>・木材を使うのは内装まで、構造材に木材を使うのは反対。木材はいずれ朽ちる。維持管理が大変。</li> <li>・新庁舎が建ったら、観光ブースや「みたけのええもん」など特産品を販売する売店があるといい。</li> <li>・新庁舎にはイベントができるような敷地（スペース）が欲しい。</li> <li>・新庁舎に小さな子どもを連れて遊べるような施設が併設できれば来庁する人が増えるし、使いやすい施設になる。</li> <li>・御嵩町にホールがないのは恥ずかしいという声もある。駐車場を多く止められるように広くしてほしい。</li> </ul>		総務防災課

<p>【進め方について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎を進めてほしい。新しいことに挑戦するべきだと思う。見直す所は見直しながら、早急に進めてほしい。</li> <li>・意見を求められたとき、現計画地と顔戸グラウンドの2択だった。亜炭廃坑や浸水の危険もわからなかった。プロセスをしっかりと検証してほしい。</li> <li>・町長が今後どのように進めていくのか関心を持って見ている。今後の方向性についてぜひ早い段階で示してほしい。</li> <li>・一度は議会も賛成し進めていた土地。議員の責任もあるのではないか。浸水地域だ、副町長の土地がある、と言っているが言いがかりだ。場所についても決めたのは議会ではなかったのか。</li> <li>・新庁舎の現状と農転に関する経緯について話して欲しい。農業委員会がどのような理由で反対していたか公になっていない。</li> <li>・新庁舎検討委員会に参加していたが、結論ありきで違う意見を言いにくい雰囲気だった。意見を言いやすい会議を開いてほしい。</li> <li>・住民投票で民意を把握してみようか。</li> <li>・第三者委員会で審査というが、これまで不正等の法的問題はなかったと思う。第三者が審査する必要なものがあるのかどうか疑問だ。</li> <li>・現在の計画地でできないなら土地を返してほしい。できるならいつできるのか教えてほしい。農地を返されても困る方もいるのでは。補償や買い取りをよく考えてほしい。</li> <li>・新庁舎にお金が出てしまい、必要な物やサービスにお金が回せないというのはおかしい。</li> <li>・現庁舎入口に置いてある新庁舎の模型はいつまで置いておくのか。白紙に戻したのであれば撤去するべきではないか。</li> <li>・新庁舎だけでなく、現庁舎の耐震についても早く目途を付けてほしい。</li> </ul>	<p>新庁舎整備の取り組みにあたっては、これまでに多くの町民、団体の関係者、有識者の皆様にご参画頂き多くの時間と議論を重ね進めてまいりました。新庁舎事業は、町民の安全安心の確保だけでなく、将来のまちづくりも考え進めてきた一大プロジェクトです。このため事業に対する期待や早期実現を求める声を多く頂いている一方、事業費や候補地選定等これまでのプロセスに対する懸念の声も聞こえてまいります。しかし、非耐震である現庁舎の老朽化は進行し続けています。来庁者をはじめ職員の命が危険にさらされている現状は別途早急に対応することが必要と考えており、庁舎建設の議論とは切り離して、生命の安全確保を最優先に今後の具体的な方針を定めてまいります。庁舎建設の進め方については、現在、事業に係る公正性、透明性確保のため第三者委員会による検証作業を進めているところであり、第三者委員会による調査結果や答申をもとに、具体的な方向性を決定し、お示ししてまいります。</p>	<p>総務防災課</p>
--	--	--------------

○亜炭廃坑対策事業について

<ul style="list-style-type: none"> <li>・上之郷公民館の隣の田んぼが、先日陥没したが、その穴が上之郷公民館までつながっているのではないかと心配している。</li> <li>・廃家屋や農地の真下も充填しているように感じる。そこまでする必要はあるのか。</li> <li>・亜炭充填による井戸枯れについては、補償が無いと言われた。仕方がないと思えるような説明をしてほしい。</li> <li>・亜炭を理由に御嵩に家を建てることをためらう人がいると思う。充填済みエリアに安全宣言をしてはどうか。それが難しければ、せめて充填済みエリアを公表してほしい。</li> <li>・亜炭廃坑の充填エリアを決めるとき、通学路かどうかの観点も入れてほしい。亜炭廃坑の充填の計画と進捗状況を知らせてほしい。</li> <li>・亜炭廃坑も観光に活用できればよい。</li> <li>・上之郷公民館の建物東側に5cmの段差ができた。地盤沈下が起きて公民館の下に空洞ができているのではないかと心配である。</li> </ul>	<p>昭和42年に御嵩町内の亜炭鉱が全て閉山となってからも、御嵩町では年間数件の陥没被害が続いています。陥没が起こりますと本来であれば採掘権者に責任がありますが、現在では当時の採掘権者が不存在や無資力であり、国と県が積み立てて頂いた基金により、亜炭鉱廃坑に起因する陥没と認められた場合に限り、宅地や農地等は原形復旧することができます。</p> <p>平成26年度からは国と県の補助を頂き、亜炭鉱廃坑の対策を継続して実施しており、現在は令和6年度までの事業である「南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業」を実施中です。この事業は、南海トラフ巨大地震が発生した際に、亜炭鉱廃坑に起因する陥没被害から家屋等を守るための事業であり、皆様のご理解・ご協力をお願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上之郷公民館では昭和57年に2本、平成28年に1本の地質を調べるボーリングをしています。3本のボーリングは、いずれも空洞を確認しておらず、ボーリングにより確認された亜炭層の層厚は小さいことから、採掘されている可能性は低いと考えております。</li> <li>・宅地等を優先して対策を行いたいと考えておりますが、施工の都合上、近隣の農地等を含めた方が安価にできる場合もあり、一体的に対策している場所もございます。ご理解をお願い致します。</li> <li>・亜炭鉱廃坑の坑内水を取水している井戸等は、亜炭鉱廃坑を充填することで枯れた井戸もあります。事業対象区域の方へは、井戸の補償が無いことを説明してから事業を進めておりますが、より丁寧な説明に努めてまいります。</li> <li>・亜炭鉱については、各戸配布してあります防災ハザードマップへの掲載、ホームページへの掲載をして周知しています。皆様に安心いただけるよう対策済範囲については、防災ハザードマップの一部である「亜炭層（空洞）深度分布図」に対策済範囲を表示しており、事業が終わる毎に「亜炭層（空洞）深度分布図」を更新し、ホームページにて公表しております。</li> </ul> <p>○公表先URL <a href="https://www.town.mitake.lg.jp/wp-content/uploads/b1b91ca683b00addb3cb9b6ba8479d56.pdf">https://www.town.mitake.lg.jp/wp-content/uploads/b1b91ca683b00addb3cb9b6ba8479d56.pdf</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路（通学路）の安全性向上は認識しており、緊急輸送道路に指定の国道21号は、道路管理者である国土交通省が継続して対策工事を実施しております。</li> </ul> <p>また、同じく緊急輸送道路に指定の県道は対策工事が完了しています。その他、緊急輸送道路に指定されていない道路（県道・町道等）は対策できていないのが現状ですが、御嵩町が実施しています「南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業」では、宅地等を優先して対策を行うため、道路（通学路）は対象外になっています。いただいた通学路の観点については、国にも伝えてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業」は、御嵩町広報紙「ほっとみたけ2021.11月号」でご紹介させて頂き、ホームページでは毎年進捗状況を公開しています。</li> <li>・亜炭鉱廃坑の観光への活用については、令和5年度御嵩町亜炭鉱跡等VR動画制作事業を実施しています。亜炭鉱廃坑内の様子を臨場感あふれるVR動画で体験していただける内容にすると共に、亜炭の町の歴史遺産・産業遺産を後世に伝える資料となります。</li> </ul> <p>VR動画による広報・活用の方策については、引き続き検討してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上之郷公民館のボーリング結果については、上記に記載のとおり確認しています。</li> </ul>	<p>亜炭鉱廃坑対策室</p>
---	---	-----------------



○その他総務関連のご意見		
<p>【歳入について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税をはじめしてほしい。</li> <li>・ネーミングライツをもっと積極的に活用してはどうか。</li> <li>・ふるさと納税を文化財の保存として祭礼の費用にまかせないか。</li> <li>・ふるさと納税の返礼品を御嵩の特産品だけでなくほかの物を新たに導入したらどうか。</li> <li>・ふるさと納税自販機をサンクラシックゴルフクラブ以外のゴルフ場にも設置してはどうか。</li> </ul>	<p>ふるさと納税の返礼品は、国が定めた地場産品基準に合致したものでなくてはならないため、事業者の皆さまからのご協力を得ながら、基準に適合する返礼品の追加に随時取り組んでいます。今後も引き続き、返礼品のバリエーションを豊富にしていきたいと考えています。新たに返礼品の提供をご検討中の場合は、お気軽に担当課へご相談ください。</p> <p>ふるさと納税自販機の設置には経費面の課題があり、費用対効果を検証し判断する必要があります（総務省基準では、経費が寄附額の50%以下であることが定められています）。そのため、現在、代替案を検討中です。</p> <p>企業版ふるさと納税については、地域経済活性化の観点からも、令和6年度から積極的に確保に向けて動き出していく予定としております。</p> <p>ネーミングライツは、貴重な財源確保とPR効果が期待できることから、活用できる施設等について、今後積極的に検討してまいります。</p> <p>ふるさと納税の充実は大変重要な課題だと認識しており、文化財保存への活用や返礼品の多様化などについても参考にさせていただきます。ゴルフ場でのふるさと納税自販機も含め、より使いやすく魅力ある制度となるよう改善に努めてまいります。</p>	<p>税務課 総務防災課</p>
<p>【特色の打ち出し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内にあるドローンのプロを活用した取組みが進むとよい。</li> <li>・著名な先生が御嵩にはいる。そういった先生のリストを作って、協力いただくと良い。</li> <li>・リニアも通り、岐阜駅まで名鉄でつなげば中部圏として大きな町を生み出せる。もう一度、首都機能を東濃へ移す計画を進めてほしい。</li> </ul>	<p>町内には、様々な分野で専門的に活躍されている方がいらっしゃることは承知しております。今後もまちづくりや人づくりの各場面で、その経験や知識により、ご活躍、ご協力をお願いさせていただき、特色あるまちづくりを進めたいと考えています。町民の皆様からの積極的なご推薦をお待ちしております。</p>	<p>まちづくり課 企画課</p>
<p>【外部・人事交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場も何か委員などをお願いする際に、顔見知りや同じ方ばかり頼るのではなく、新しい方とも交流してレベルアップしてほしい。</li> <li>・各団体ではいい事業をやっているが、横のつながりが弱いのもったいないと思う。</li> <li>・町内の住民だけが参加できない行事がいくつかある。空きがあるのであれば在勤や町外でも参加できるようにしてほしい。</li> <li>・講演会の講師は外部人材ばかりだが、町内の人材活用、町内在住の県職員の出前講座なども検討してほしい。</li> </ul>	<p>委員をお引き受けいただいている方におかれましては、多大なる町へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。横の繋がりを強化し、各活動を発展させ継続していただくためには、「人材」が不可欠であり、幅広い世代の方との協働を進めていきたいと考えています。町としても積極的に新たな方との関係性の構築を図ってまいります。参加を町民の方に限らせていただいている行事については、その運用について検討してまいります。</p>	<p>企画課</p>
<p>【管財関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町政バスが研修でないと利用できない、休日は利用できない、と制約が多く利用しづらくなった。条件の緩和をお願いしたい。</li> <li>・町政バスについて、障がいをもった子たちも以前は使えたのに使えなくなった。不登校の子たちも使えるとよい。</li> <li>・工事発注の際に予定価格の事前公表をお願いしたい。</li> <li>・噂かもしれないが、選挙の速報がうるさいとの苦情が入り、防災無線を止めたこと聞いた。特定少数の声に簡単に従うことのないようにしてほしい。</li> <li>・選挙の投票所が集約されたため、遠くなってしまい投票に行けなくなってしまった町民もいる。元に戻すか、何か工夫をしてほしい。移動投票所ではカバーできないと思う。</li> <li>・上之郷公民館と防災センターの事業内容の区分けをきちんとしてほしい。</li> <li>・DXを進めてほしい。住民票のコンビニ交付を導入してほしい。</li> <li>・「八百津トンネル」のネーミングが疑問。御嵩の地名が入っていてもよいのではないかと。</li> </ul>	<p>行政バスの利用については、様々な団体から利用の申出があることから、利用基準の明確化と公平性を確保するため、御嵩町行政バス使用管理規程に基づき、町が主催する行事又は用務での利用を原則としております。利用の例外規定も定めておりますが、町の事業に関わるものや研修の送迎などを対象とし、観光・レジャーが主目的となる利用は対象としないこととしておりますのでご理解をお願いいたします。また、運行日については、休日等であると運転手に係る人件費が別で発生するため、原則、運転手の常駐日（月水金）に調整していただいておりますが、日程の都合がつかない場合は休日利用も可能ですので、一度担当課と協議いただければと思います。</p> <p>予定価格の事前公表については、その価格が目安となって競争が制限されること、談合が一層容易に行われる可能性があること等にかんがみ、国においては、入札の前には公表しないこととされています。前述のような弊害が生じうることを踏まえ、事前公表については行っていません。</p> <p>選挙によっては、開票の時間が深夜近くにまで及ぶことから、放送時間に配慮し、10時以降の放送となる場合は翌日の朝の放送とし、当日は町のホームページで開票結果の速報を発信しています。今後の放送については、選挙管理委員会で再度検討していきたいと思っております。</p> <p>投票区再編については、投票所のバリアフリー化、駐車場の有無、共通投票所の導入等を考慮し、現在の5投票所に再編しました。投票所が遠くなった方への支援策については、移動投票所を導入しましたが、引き続き、投票率の向上に向けて、好評を得ている御朱印タイプの投票済証を保管するファイルの配布など支援策の検討を選挙管理委員会と協議してまいります。</p> <p>上之郷公民館を含む公民館の役割は、町民のために教育、学術、文化といった事業を行う教育機関であります。また、防災コミュニティセンターは、災害時はボランティアや支援物資の受入拠点になり、平常時は、地域コミュニティの活動、すなわち、仲間と活動する場所として区分けをしております。従いまして、利用される内容が教育目的であるのか、地域コミュニティであるのかで判断をいただければと思います。</p> <p>住民票をコンビニで交付できるシステムの導入を検討いたしましたが、導入・保守経費の兼ね合いもあり導入を見送りました。</p> <p>団地内にある緑地等の町有地の管理については、団地開発時の協定により、町と自治会が管理する土地を定めています。南山台自治会を含め、自治会の皆さまに管理をお願いする土地となっている緑地等の箇所につきましては、各自治会に管理をお願いしておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>	<p>総務防災課</p>
<p>【環境関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境モデル都市のPRができていない。町内でも知らない人がほとんど。中学生が北海道(下川町)へ行った報告会をしてほしい。</li> <li>・オオキンケイギクが広がってしまっている。駆除の仕方を見直す必要があるのでは。</li> </ul>	<p>下川町派遣事業については体験内容を広報誌に掲載しており、例年環境フェアで成果発表の場を設けています。今年度はそれに加えケーブルテレビ可児で成果発表を放送予定です。なお、事業の今後については、目的と費用対効果に鑑み、より環境PRにつながる事業に変更するべく検討します。</p> <p>オオキンケイギクを駆除する際は「種子を落とさない」「根ごと引き抜く」など、いくつかのルールがあるため、逸脱しない範囲で駆除の仕方を見直してまいります。</p>	<p>環境モデル都市推進室</p>

<p>○観光施設の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隠れキリシタンの里として、丸山の上に巨大なマリア像を建てると観光資源になるのでは。</li> <li>・伏見宿の許される場所に松を植樹して、松並木作り街道のイメージを復活させてはどうか。</li> <li>・御嶽宿の通りが現代的な建物になっている。宿場側の面だけでも宿場の雰囲気を出すような作りにもうよう景観維持に対する補助金を出してはどうか。</li> <li>・体験できる施設を用意し、当時の食事などを再現したらどうか。</li> <li>・中山道の景観統一に力を入れてほしい。</li> <li>・中山道でお金を使われる場所が無い。宿泊施設が無いのも残念。四季の家は、観光客向けには勝手が悪い。</li> <li>・願興寺と町の土地の区別がわかりにくい。明確にして管理をするべきでは。願興寺に全部土地を返すのが良いのでは。</li> <li>・鬼岩公園のトイレ管理が難しい。冬は凍るし、泥水が詰まる。上水を通してほしい。</li> <li>・過去に道路上に中山道案内用ステッカーを張っていたが、もう見えなくなっている。カラー舗装など目印ができると良い。</li> <li>・わいわい館もかしわ屋も閉まるのが早い。もう少し寄りやすい工夫ができるとよい。</li> <li>・御嵩駅舎内の観光案内所が入りにくい。物販もやっているようだが売り上げは出ているのか。</li> <li>・観光地として誘致するわりに、設備が整っていない。お出迎えできる体制に無い。</li> <li>・御嶽宿周辺に公共トイレがあると良い。障がい者トイレはわいわい館が閉まっていると他にない。</li> <li>・伏見宿に駐車場が無く分かりにくい。</li> <li>・さんさん広場ではエコピアガーデンなどいろいろなイベントが今後も増えていく。洋式トイレを設置してほしい。</li> <li>・中山道を歩く方に対する宿泊施設が不十分。駅前の整備がもっとできないか。空き家等の調査を町でしてほしい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内にキャンプ場があるとよい。</li> <li>・山登りできる場所があるとよい。御嵩富士も個人所有なので登れないので。登山道や川沿いの道路に距離を何メートルなど書いてくれると健康づくりにも良い。</li> <li>・押山の国道沿いに道の駅を整備してそこで特産品を販売すると良い。リニアも見えるように設計すればそれも話題になって良いのでは。</li> <li>・森を活かした動物園があると良い、自然を活かした公園があると良い。</li> <li>・御嵩駅から鬼岩に路面電車が通せるとおもしろい。</li> <li>・ゴルフ場を活用して盛り上げてはどうか。宿泊施設やお土産屋さんがあると利用されると思う。</li> <li>・観光は中山道と願興寺だけでなく、ひまわり畑などの手作りな資源も考えてほしい。</li> <li>・岐阜県が作成している中山道の英語版のパンフレットがなくなってしまった。外国人観光客が多いのであったほうがよい。</li> <li>・外国人観光客向けに、外国語表記の商品案内などを整備すればより売り上げは上がるのでは。</li> <li>・外国人観光客に向けてのマリア像の看板が不十分ではないか。長い案内は不要なので、場所まで案内する看板の整備をしてはどうか。</li> </ul>	<p>御嵩駅構内の観光案内所については、今後の運用方針について見直しを図ります。</p> <p>観光施設や宿泊施設、アクティビティ等の町を訪れてもらうための新たな整備については、民間事業者の取組に対して必要な支援を検討していくとともに、観光客の受入環境を整えるため、優先順位をつけて必要な設備等の整備を行うよう努めます。あわせて、体験プログラムや自然・文化等の観光資源を掘り起こし、観光コンテンツとして体系的にまとめ広く発信していくとともに、訪日外国人観光客に向けては、パンフレットを含め外国語による情報発信、表記の工夫等を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課 生涯学習課 農林課</p>
<p>○観光施設の管理・活用について</p> <p>【管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼岩公園は中濃と東濃の間にあり、消防・警察など行政の手続きをする際に手間がかかる。</li> <li>・鬼岩公園は約80ヘクタールあり、公園ガイド業務をしながら管理を2人で行うのは難しい。町やシルバーで公園管理はできないか。</li> <li>・町内の古墳めぐりに参加したが、雑草が伸びていたり周囲の管理ができていなかった。御嵩町は古墳がたくさんあり、守るべき財産。町の予算も使って管理をしていてもらいたい。</li> <li>・わいわい館が格子窓になっており中の様子が見えない。入りにくい雰囲気になってしまうのでは。</li> <li>・さんさん広場の木を撤去してほしい。照明も危ないし、邪魔になっているのでどうにかしてほしい。</li> <li>・わいわい館もかしわ屋も閉まるのが早い。もう少し寄りやすい工夫ができるとよい。</li> <li>・御嵩駅舎内の観光案内所が入りにくい。物販もやっているようだが売り上げは出ているのか。</li> <li>・ビアガーデンも名鉄利用の補助等を実施して活性化を図っているので、さんさん広場の使用料を免除してほしい。</li> <li>・町内の施設を使用するのに御嵩町の団体がイベント等を実施する場合は使用料をとる必要はないのでは。</li> <li>・茶屋の又貸しができないといわれたので、貸出できるようにしてほしい。掃除もしているので使用料を下げしてほしい。</li> <li>・よってりゃあのイベントを当初は4地区の輪番制でやるという計画だったが、ずっと同じ地区でやっている。</li> <li>・エコピアガーデンの客が道路縁石に座っているのを見かけた。スタッフがしっかりと注意、規制するべき。</li> </ul>	<p>町が管理する施設については、今後も適正な管理はもとより、利用しやすくなるよう改善に努めるとともに、地域の活性化のための活用を推進していきます。</p> <p>鬼岩公園については、鬼岩温泉や鬼岩ドライブインなどを含めエリア全体の活用について、瑞浪市や地域と検討を進めていきます。</p>	<p>まちづくり課</p>



	<p>【活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏屋はなぜ売却してしまったのか。本陣も今のままではもったいない。御嶽宿が放置されていると感じてしまう。</li> <li>・ 鬼岩と中山道をつなげて観光を考えると良い。</li> <li>・ 役場だけでは難しいと思う。協働のスキームを作って地元理解の上進めてほしい。</li> <li>・ 願興寺が観光客だけでなく、町民がお参りにくる場所になるといい。</li> <li>・ 願興寺は国宝もあり観光に活用できるものもあるので、もう少しオープンにして柔軟に対応できるようになればいい。</li> <li>・ 願興寺の再興に期待している。昔は薬師祭礼だけでなく、和宮行列も行っていた。ぜひ復活させて続けていただきたい。</li> <li>・ 願興寺修復後の祭礼について今から考えていかないといけない。保存会メンバーも高齢で少なくなって分かる人がいるうちに検討しなければ。町としての祭りなので仕事でもいいので職員が携われないか。</li> <li>・ 町内の団体の事務局はだいたい職員が事務局でいるが、薬師祭礼保存会の事務局に職員がいないのはなぜか。</li> <li>・ 鬼岩ドライブインの有効活用を検討してほしい。</li> <li>・ 鬼岩公園をみだけの森のように住民が利用しやすいよう整備できると良い。</li> <li>・ 岩穴くぐりについて、安全面も大事だが、そこばかり気にして行わなくなると発展性がなくなってしまう。</li> </ul> <p>・ 鬼岩国定公園は、国定公園を外してほしい。そうすればクライミングなどいろいろなことができる。ペンションもできるかもしれない。今のままではさびれており昼間も怖い感じがする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鬼岩公園は国定公園のため、景観維持のための制限が多い。昔は国定公園がステータスになっていたが、今はそれが足枷になっている。</li> <li>・ 地元の公民館などを宿泊先として活用して観光客を呼び込んではどうか。</li> <li>・ リニアを活かした観光はできないか（例：通る姿がみれたら良いことがある）。</li> <li>・ ゴルフ場が多く存在する。もっと活用した政策を考えられると良い。</li> <li>・ 御嵩公民館でやっている田んぼの学校に多くの方が参加されている。そういうことで人を呼び込むことも出来るかもしれない。</li> <li>・ 若者の就農希望をよく聞く。外国人からの需要もある。荒廃地があるのだからそういった活用も良いかもしれない。</li> <li>・ 町有林をうまく活用してほしい。トレッキング、日時を決めてのサイクリングやバイクなど。</li> <li>・ ボランティアによるイベントが充実しているものの、バラバラに行われている。町は、それらをバックアップ、活用し、人がどうすれば集まるのかを考えてほしい。</li> <li>・ 観光施策について、地元を活かした施策を展開してほしい。流行りはいずれ廃っていく。細々と長く続ける施策も良いのでは。</li> <li>・ わいわい館で観光プランを提案したらどうか。誰でも提案できるようにマニュアルを作ればいいのではないか。</li> <li>・ ミーモくんをあまり見かけない。もっと積極的にイベントに参加するなど活用しては。</li> </ul>	<p>願興寺、中山道をはじめとする町内資源は、関係団体や地域住民と協議、検討を重ね、観光資源としての有効活用を図るとともに、地域にとっても親しみのもてるものとなるよう検討をします。</p> <p>国定公園は、国立公園に準じる景勝地として自然公園法に基づき環境大臣が指定し、都道府県が管理しています。過去には、クライミングの金具を勝手に打ち付けた例もあることから、国定公園から外れ規制がなくなると、モラルのない人により景観が保たれない恐れもあります。景勝地の維持管理の観点からも慎重に議論を重ねていくことが必要であり、鬼岩温泉や鬼岩ドライブインなどを含めエリア全体の活用について、瑞浪市や地域と検討を進めていきます。</p> <p>その他観光施策については、一過性のものにならないよう、地域とも協働して持続可能な施策を検討していきます。</p> <p>林道は原則として林業関係者が木材搬出等で使用する道路であり、未舗装部分や凹凸が多く、ガードレールが設置されていない場所もあります。特に自転車、オートバイなど車輪が細い二輪車での通行は脱輪等による転倒事故の恐れもあり、イベント開催には慎重な検討が必要と思われます。これまで、林道以外の作業道に侵入した事例や、林道内での交通事故の事例があり、林道入口等に進入禁止の表示を掲げているのが現状です。また、落石・倒木が多い林道は通行止としています。林道からそれて作業道や山林内に入るのは危険ですが、林道内であれば車両等に注意していただきトレッキングに活用していただいてもかまいません。</p> <p>様々なイベント等の主催者からの相談に対しては、助言や必要に応じた支援等により交流の増加や地域の活性化を図ります。また、イベント情報の集約・発信についても主催団体や観光協会等のご意見を伺いながら検討します。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>観光・商工</p>	<p>○PR活動・盛り上げ企画</p> <p>【PR】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新丸山ダムや願興寺が完成した後、一時的ではなく継続的に観光客が来るよう案を考えなければいけない。</li> <li>・ 中山道を知らない人はいない。謡坂は特に人気がある。中山道宿場町であることをもっとPRしていった方が良いのでは。</li> <li>・ 中山道に一里塚が残っているのは貴重なこと。もっとPRした方が良い。</li> <li>・ 御嵩町の中山道の魅力は観光地化されていないありのままの姿にあると聞いた。御嵩ならではの魅力を伸ばしていけると良い。</li> <li>・ 願興寺が一条天皇の勅願所であることをもっとアピールしても良いと思う。</li> <li>・ 鬼岩公園がもっと若者が関心を持てるようになると良い。</li> <li>・ 松泉閣の源泉が道路事業にかかり無くなったのは残念。仕方がなかったのかも知れないが、せめて銘板を残すなどしてほしい。</li> <li>・ 御嵩町観光大使が必要。芸能人でなくても一般募集でもよい。有名な人でなくても、お金をかけなくてもいいのでそういうのがあると嬉しい。例えば90歳以上のおばあさんが観光大使とか御嵩らしい。非公式の観光大使も面白い。</li> <li>・ ささゆりだけでなく南山の桜もPRしてほしい。桜の下に菜の花を植えるのもよいのでは。</li> <li>・ 御嵩町はコンパクトであるので、飛騨市ファンクラブのようなイメージで町に来てもらう関係人口の増加を目指すよりやすいのでは。「ヒダスケ」の仕組みは町外からのマッチングだけでなく、町内の需要があるかもしれないので働きかけが必要。</li> <li>・ 八百津町がテレビ番組（ハヤブサ消防団）に因んだ町おこし事業（ハヤブサプロジェクト）を立ち上げたのはよかったと思う。御嵩町を知ってもらう機会が明るい話題になるようにしてほしい。</li> <li>・ 御嵩町も「観光立国」を掲げてはどうか。</li> <li>・ よってりゃあみだけの花火の協賛を商工会だけでなく、町民からも募ってはどうか。</li> <li>・ インターネットで『御嵩』と検索すると、御岳など違う観光地が出る。せめて御嵩町が一番に出るようにしてほしい。</li> <li>・ 町のイベントの認知度が低い。もっと広報に力を入れてほしい。</li> <li>・ 観光協会の取り組みもファンクラブの活動に利用してもらいたい。</li> <li>・ 町内のイベントが一目でわかるもの（サイトやカレンダー）があるといい。美濃加茂市ではA I でイベント情報を収集し、HPで掲載をする機能が12月から始まる。予算もあまりかからずできるので参考にしてはどうか。</li> </ul>	<p>町内の観光資源をつなぐ周遊ルートや各スポットを組み合わせた観光コンテンツの提案等、町の魅力を活かした観光施策を検討し、町を訪れる人が増えるよう町外へのPRに努めます。</p> <p>さんさん広場は、地域の活性化のため、利用者・利用団体がより使いやすくなるよう検討していきます。</p> <p>鬼岩公園は、鬼岩温泉や鬼岩ドライブインなどを含めエリア全体の活用について、瑞浪市や地域と検討を進めていきます。</p> <p>各イベントの実行委員会等にいただいたご意見を共有し、よりよいイベントとなるよう協議するとともに、イベント情報の集約・発信についても主催団体や観光協会等のご意見を伺いながら検討します。</p> <p>近隣自治体の好事例を参考としつつ、町の活性化のための施策を今後も検討していきます。また、町のファンクラブを設立し、町に様々な形で関わっていただく関係人口を創出し、町の魅力を広く発信するとともに、協力いただける外部の方と町民の関りを通じて地域の活性化を目指していきます。</p>	<p>まちづくり課 生涯学習課</p>

<p>【盛り上げ企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可児川で提灯まつりを実施していた。町内で川をつないだ祭りを開催できないか。</li> <li>・みたけの森にキッチンカーを呼ぶイベントをしてほしい。</li> <li>・福よせ雛に住民票を付している町がある。御嵩町もできないか。</li> <li>・福よせ雛を1年中飾れないか。町長用のや議員用の雛人形を決め、出張中に飾ったり議場で議会をしたり、話題作りになる。</li> <li>・ファンクラブを作るのであれば、入会した人にひな人形を選んでもらって町に分身として展示してはどうか。</li> <li>・宿場まつりなどで、福島海産物を販売する等、何か復興支援が出来るが良い。</li> <li>・南山公園の桜の木の有効活用ができればいいんじゃないかと思う。何かお祭りをやるなど。</li> <li>・御嵩町でもフェスのようなイベントを行うと盛り上がって良いのでは。</li> <li>・上之郷地区の自然を活かした何かをやりたい。</li> <li>・年々、イベントの参加者が減ってきている。何か対策を講じていかなければと思っています。</li> <li>・担い手として子育て中の世代を取り込むには、子どもを取り込むことを考えなければ。子どものためならば動く。</li> <li>・エコビアの回数はもっと多くてもよいのでは。</li> </ul>	<p>いただいたご意見は、各イベントの実行委員会等に共有し、よりよいイベントが行われるよう必要な支援を検討するとともに、ファンクラブの活動内容の参考とさせていただきます。 地域や団体で自主的に行うまちづくりの活動に対しては、支援制度の対象となる場合もありますので、まちづくり課までご相談ください。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>○特産品活用について</p>		
<p>【育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・触五山茶など特産品販売について、専門家から企業経営や販促方法などを学べる機会がほしい。</li> <li>・小中学生などに「みたけのええもん」の現場見学などで興味を持ってもらえる機会があるとよい。</li> <li>・上之郷は一生懸命大豆を作っている。その大豆を活かした豆腐を作ってほしい。</li> <li>・みたけ華ずしは、外国人から非常に人気がある。常時できると良いと思う。</li> </ul>	<p>いただいたご意見を参考に、みたけのええもんをはじめとする町の特産品の振興のための施策を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>【PR】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東濃実業高校では、御嵩町とコラボ商品をやっているが、もっと広報に力を入れてほしい。イベントも御嵩町とコラボしていけると良い。</li> <li>・華ずしの町内からの疎外感がある。個人のブランドとしてではなく、御嵩町のブランドとしてうまくPRして使わないと。</li> <li>・ええもんの商品が表に出ていない。町外のイベントに出る際に、ええもんを持って行って販売したい。</li> </ul>	<p>町内高校とは引き続き連携を進めつつ、活動内容等についても積極的にお知らせします。 いただいたご意見を参考に、みたけのええもんをはじめとする町の特産品の振興のための施策を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>○団体への助成制度について</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり助成制度はあるが件数が少ない。助成を受けている団体で継続できている団体が少ない。助成後にどのような支援が受けられるが町から提示してほしい。</li> <li>・行政の助成を受けての独立は、収益目的で動けないので難しい。</li> <li>・県外の催事への出展や特産品のPR活動が、現状では商業ベースでは赤字になってしまうので、他自治体のように支援があるとよい。</li> </ul>	<p>地域づくり助成制度は、多くの団体に使っていただけるよう制度の見直しを進めていきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>○企業誘致・商工施策について</p>		
<p>【事業者運営補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市にあるように町内事業者への更なる補助制度・支援制度を、商工会と共に検討してほしい。</li> <li>・ガソリンスタンドをこれ以上減らさないようにしてほしい。例えば町内企業に町内のスタンドで給油したら補助を出すなどして保護してほしい。</li> <li>・せっかくある御嵩町のお店をもっと宣伝してほしい。町外に金が落ちている状況をどうにかしてほしい。</li> <li>・商工会や工業団地の交流が仕事につながらなければいけないが、産業祭や産業交流会など最近開催されておらず、商工会に加入するメリットがなくなっている。</li> </ul>	<p>町内産業の振興は必要なことと認識しており、他市町村等の施策を参考としながら、商工会と協議して町内事業者の支援を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>【事業者人材確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職については保護者の影響が強いため、企業情報を子どもだけでなく保護者に理解してもらえる機会がほしい。</li> <li>・事業主の高齢化により事業者継承が課題。親族継承ではなく、第三者継承について行政の力を貸してほしい。</li> <li>・町内に飲食店を増やしてほしい。（災害時に食料を提供してくれる飲食店が増えるため。）</li> </ul>	<p>町内での就職は、人口流出を抑制するためにも必要なことと考えており、就職期の若者だけでなく保護者にも町内事業者を紹介、PRできる機会について検討します。 産業の衰退はそのまま町の衰退にもつながるため、他市町村等の施策を参考としながら、町商工会等と協議して事業承継への支援を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>【創業支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衰退した商工業が復活するような政策を考えてほしい。技能集団の創設をしてはどうか。</li> <li>・八百津ではフランス人がカフェをやり始めたが、八百津町のバックアップの賜物、成果だと思う。見習ってほしい。</li> <li>・町内に飲食店が少ない、可児市に行かざるを得ない、良い素材は多いと思う、それを使ったカフェが中山道筋にあって欲しい。</li> </ul>	<p>産業の衰退はそのまま町の衰退にもつながるため、他市町村等の施策を参考としながら、商工会と協議して新規創業への支援を検討していきます。</p>	<p>まちづくり課</p>
<p>【誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バーデン八千代のような温泉を復活できないか。近隣の温泉施設は賑わっていて、需要があると思う。</li> <li>・近くにショッピングモールができれば良い。上之郷にお店が欲しい。コンビニも減り不便になった。</li> <li>・御嵩ならではの産業、商業施設の誘致を積極的に行ってほしい。</li> <li>・企業誘致等で財源を増やす方法が必要だと考える。</li> <li>・子供が楽しめるような、商業施設やレジャー施設を誘致してほしい。</li> <li>・上之郷にコストコやイケアができるとよい。土岐インターと可児御嵩インターの間になるので人が集まれる。</li> </ul>	<p>まちの活性化や町民の皆様にとってメリットが生まれると予想される提案・情報があれば、前向きに協議を進めたいと考えております。</p>	<p>まちづくり課 企画課</p>